

北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	がん遺伝子パネル検査外来受診患者の薬剤到達性と予後に関する単施設前方視的・後方視的研究 (B21-110)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部 泌尿器科 診療准教授 津村秀康
他の研究機関 および 各施設の研究責任者	該当なし
本研究の概要・背景・目的	標準治療が終了した、あるいは終了が見込まれる固形がんの方に「がん遺伝子パネル検査」を北里大学病院では行っています。本研究は、当院のがん遺伝子パネル検査外来を受診した方の実態調査を行うことを目的としています。
調査データ 該当期間	2006年1月1日から2031年4月22日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	2020年1月1日から2026年4月22日までに北里大学病院がん遺伝子パネル検査外来を受診した方
研究の方法 (使用する試料等)	2006年1月1日から2031年4月22日までの電子カルテに記載のある診療記録、検査データ、画像検査結果、病理検査所見とがん遺伝子パネル検査の結果、遺伝診療部の受診状況の情報を利用します。
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	利用又は提供開始予定日： 研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。 また、研究成果の再現性および公共利用の促進を目的として、腫瘍由来の遺伝子解析結果、疾患名、遺伝子解析を実施した検査の名称、性別、検体の採取部位等を、公共データベースである figshare また dbGaP に登録・掲載する可能性があります。これらの情報は、氏名や生年月日などの個人情報を含まず、匿名化された上で登録されます。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 派生する紙等消耗品にかかる費用は泌尿器科研究費を使用します。 本研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

	<p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所属・職位：泌尿器科・診療准教授 担当者：津村 秀康（つむら ひでやす） 電話：042-778-8111</p>
備 考	